

# 時を越えて **むか** **し** を体験しよう!!

## 詫間町民俗資料館

人々の生活を支えてきたもの、むかしの人たちが暮らしの中で知恵をしまり、工夫して作り、長い間使ってきた、貴重な民具。館内に展示してあるさまざまな民具を実際に使い、むかしの人の道具に対する思いを感じたり、むかしの暮らしを想像したりすることができる体験教室を始めます。希望があれば随時体験できます。事前にご予約のうえ、ご来館ください。

木炭アイロン

「なわな機」を使って縄づくり体験

あんどん  
行灯(昔の照明具)  
菜種油・イワシの油を使う

せんたく板とたらい

かまど(おくどさん)

七輪で火をおこしてホウロクで大豆炒り

**体験教室**  
参加料は無料  
材料のお米・大豆は持参してください。  
事前に予約が必要です

**常設展示**  
農業・塩業・漁業に関する道具、日常生活に使われた民具を多数展示。また併設の考古館は土器等を展示しています。

今夏、粟島にある西日本で唯一現存している『ダルマ窯』を使っての作品づくりを計画しています。宗吉かわらの里展示館で作品の形をつくり、ダルマ窯で焼き上げます。また、紫雲出山遺跡館で『古代のくらし体験(主催 詫間町考古館)』を予定しています。詳しくは広報みとよでお知らせします。

問い合わせ 詫間町民俗資料館 83-6858  
(月曜休館、入館料 大人100円、中・高校生70円、小学生50円)

## 宗吉かわらの里展示館

オープンしてちょうど1年。宗吉かわらの里展示館では、古代の生活の様子をより深く知ってもらうため、当時の技法を使つての瓦づくりや土器づくりなどの体験学習を行っています。一人からでも参加できますが、ぜひ、お友だちや家族を誘ってご参加ください。

粘土を使って土器作り

宗吉瓦の模様

土鈴とオカリナ

まがたま  
勾玉  
(首飾りなどに)

土器

**体験学習**  
参加料 200円～  
焼き上げ料 100円～  
10人以上の団体は要予約

**常設展示**  
展示では、宗吉瓦窯跡や藤原宮、市内の遺跡から出土した瓦を展示するほか、映像やジオラマ・写真パネルなどで宗吉瓦窯の歴史、都の瓦の生産や運搬、市内の瓦づくりの歴史などを紹介しています。

**歴史講座**  
歴史講座は季候の良い秋を選び、展示館のテラスで、「香川とは何か?」「2万年前の瀬戸内」などのテーマで実施しています。講座の日程については、広報みとよでお知らせします。

宗吉かわらの里展示館では、昨年5月12日の運営開始から3月末までに約8,000人が入館し、1日当たり約30人に利用されています。これからも、展示館では歴史を体験できる施設として、また、社会教育や憩いの場としてより多くの皆さんに利用していただけるよう、さまざまな活動を予定しています。

問い合わせ 宗吉かわらの里展示館 56-2301  
(月曜休館、入館料 中学生以下・65歳以上無料、15歳以上100円)